

自己改革進捗状況報告

JAあさか野では、『創造的自己改革への挑戦』をテーマとした『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』そして『地域の活性化』を基本目標とした3ヵ年計画の自己改革工程表を策定し実行してきました。その初年度が経過したことで、現在の進捗状況をご報告いたします。

農業者の所得増大	有利販売の実現に向けた販路の開拓や契約栽培の拡大と、生産資材価格の低減によるコストの引き下げに取り組めます。
----------	--

平成28年度 取組計画	これまでの取組み状況
担い手経営体のニーズにこたえる個別対応	
農業経営支援生産者のニーズの把握	担い手農業者へTAC担当者が毎月1回、担い手サポートセンターとの同行訪問を実施しました。
マーケットインに基づく生産・販売事業方式への転換	
作付・栽培に関するニーズの把握	加工・業務用に対応した品目・品種の作付・栽培提案を実施しました。
付加価値向上と新たな需要開拓への挑戦	
6次化加工品の取組み調査・検討	特別栽培米『こしの逸品』を使用した純米せんべいを商品化し、販売をしました。
生産資材の引き下げと低コスト生産技術の確立・普及	
生産資材等の仕入価格低減に向けた具体的な取組み	低価格資材マルチの取扱い継続しました。また、6月と11月に全農による肥料価格の引き下げが実施されました。

農業生産の拡大	農業生産基盤の維持・拡大に向けた担い手の育成と、担い手経営体のニーズに応える個別対応に取り組めます。
---------	--

平成28年度 取組計画	これまでの取組み状況
新たな担い手の育成や担い手のレベルアップ対策	
営農指導員による担い手への支援	専門性の高い営農指導員育成するため、資格取得や各種営農関連研修会に参加をしています。
営農・経済事業への経営資源のシフト	
経済事業支援員の設置検討	農産物の出張販売やイベントでの販売を実施する為の支援員の検討を行っています。

地域の活性化	総合事業を通じて地域社会の活性化の実現に向け次世代とともに、食と農を基軸とする地域に根ざした協同組合を目指します。
--------	---

平成28年度 取組計画	これまでの取組み状況
JA事業を通じた生活インフラ機能の発揮くらしの活動を通じた地域コミュニティの活性化	
フレッシュミズ部会の設立と婚活支援イベントの開催	平成28年12月にフレッシュミズ部会を新たに設置しました。婚活支援イベントを平成29年3月に開催しました。
正・准組合員のメンバーシップ強化	
青年部の設立	平成28年12月にJAあさか野青年部を設立しました。
准組合員の「農」に基づくメンバーシップの強化	
交歓会の開催とふれあい農園開設の調査・検討	体験農園を新座市野火止地区に開園しました。生産者と消費者との交流の場づくりを検討しています。
正組合員への訪問率向上等への取組み	
正組合員訪問率の向上	正組合員訪問率向上の実施に向けた調査・取組みを始めました。
物流のコスト削減への取組み	
品目別 物流実績の調査	日次の物流実績の調査と品目別の物流実績の調査を行い、物流効率化の検討をしています。
一支店一協同活動の実施	
一支店一協同活動実施	一支店一協同活動の実施に向けた調査・取組みを始めました。

平成28年度 主な成果指標（平成29年 2月末 現在）

担い手経営体訪問軒数	10軒
認定農業者訪問軒数	70軒
農業融資実行額	15件 101,330千円
加工用・業務用作付拡大	124a 前年比149%
JA買取米数量	2,881袋／30kg袋
土壌診断実施件数	200件
青年部会員数	37名
フレッシュミズ部会員数	20名
販売品取扱高	602,004千円